

市政の動き

9月市議会定例会
開会中
10/15(木)まで
定額給付金の申請受け付け中
新型インフルエンザ感染拡大
防止のためポリオ集団予防接
種は中止します

卑劣な犯罪「ひったくり」

わずかな防備で
被害未然に

私たちの身の回りに潜む犯罪。市は、自治会など市民の方々の協力を得て、警察と共に安全を守り、「ひったくり対策官民合同会議」を行うなど安心して暮らせるまちづくりを進めています。

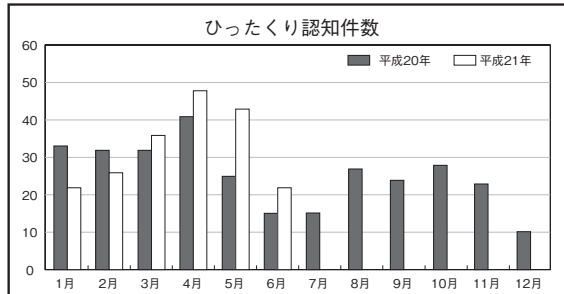
この結果、平成21年1月から6月までに発生した市内の犯罪件数は3563件。これは、昨年同期と比べ306件の減少となりました。しかし、この中で202件を占める「ひったくり」は、逆に27件増えています。
「ひったくり」は、金品を無理やり奪う卑劣な犯罪です。特に、高齢者や女性などが狙われています。わずかな防備で被害を未然に防ぐことができます。ここでは、日頃心がけて頂くポイントをまとめてお知らせします。(防犯担当)



24時間まちを見守る防犯カメラは、安全・安心な暮らしをバックアップ(JR本八幡駅北口)

防犯カメラがひったくり現場をキャッチ

市内で発生した「ひったくり犯の犯現場」が防犯カメラによって捉えられ、この画像が警察による犯人検挙に役立ちました。



ひったくりに遭う人の特徴と被害に遭わないための対策を紹介します。

【特徴】

- 被害者の9割が女性。
- 歩きながら携帯電話やヘッドホンを使用し、周囲を警戒していない。
- ショルダーバッグを車道側に持っている。
- 自転車走行の際、ひったくり防止カバーなどを付けずに走っている。

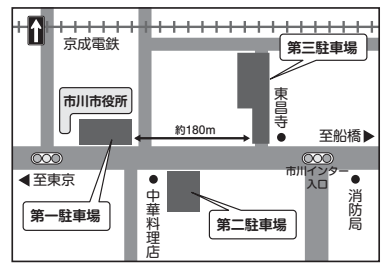
【対策】

- 周囲に気を配る。(特にうしろ)
- 9割以上が追い越しざまにひったくりをしています。携帯電話やヘッドホンの使用に注意し、バイクの音など物音がしたら振り返り、用心しましょう。
- 荷物の持ち方に注意する。
- 徒歩の場合は、ショルダーバッグを車道と反対側に持ち、たすき掛けを心がけましょう。
- 「自転車」の場合は、ひったくり防止カバーやネットを付けましょう。
- 安全な道を選ぶ。
- 特に夜は、人通りが多い明るい道を選びましょう。
- 実行する。
- 自分を守るために、以上のことを「知っている」だけでなく、「実行」しましょう。

市役所駐車場の閉鎖

機器入れ替えのため、市役所駐車場の利用ができなくなります。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解をお願いいたします。(管財課)

- 第一駐車場・第三駐車場
9月19日(土)午前8時
~24日(木)午前0時
- 第二駐車場
9月18日(金)午後5時
~24日(木)午前0時



青色防犯パトロールを行っています

市では、身近な場所での犯罪抑止や、人々が日常生活の中で肌で感じる治安の向上を目指して、専用車両による青色防犯パトロール員が毎日市内を巡回しています。

その他、市の公用車88台、民間事業者・自治会で48台のパトロール車両も、毎週市内を巡回し、ひったくりなどの犯罪抑止や児童・生徒の安全対策などに努めています。



青色防犯パトロール員の活動内容

- (1)犯罪情報などに基づくパトロール
警察の犯罪情報や、年間100件以上の不審者情報に応じて、その都度現場周辺のパトロールを行います。
- (2)市民からの要望に基づくパトロール
不審者情報や、暗がりなどの理由によるパトロール要望に応じて、その都度パトロールを行います。

(3)市施設の巡回

定期的に学校、公民館などの市施設を訪問し、不審者情報や、学校行事などの情報交換を行います。

(4)自治会との合同パトロール

自治会のパトロール計画に青色防犯パトロール車両が参加して、自治会と合同でパトロールを行います。

(5)街の点検

市内を巡回中に、ガードレール、信号、電柱などの異常を発見したら、市役所内の各担当部署や、ライフライン企業に報告し、修理などの対応を行います。